



# 夏キャベツ編



病害虫注意報  
2018年3月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

## チョウ目・アブラムシ類の発生に注意しましょう！

春先から外気温が高くなり、チョウ目害虫を中心に害虫の発生が増えてきます。害虫が多発した後の防除は困難です。害虫防除は発生する前からしっかり行いましょう。

～ 今月のおすすめローテーション ～

コナガ・アオムシ・ヨトウムシ・ ハイマダラノメイガ・ウワバチ類・ ハスモンヨトウ・オオタバコガ・アザミウマ類	ディアナSC	2,500～5,000倍 前日／2回
--	--------	-----------------------

アブラムシ類・ コナガ・アオムシ・ ハイマダラノメイガ ナメクジ類	パダンSG 水溶剤	1,500倍 14日前／4回	アブラムシ類・コナガ アオムシ・ナメクジ類 アザミウマ類 ハイマダラノメイガ	リーフガード 顆粒水和剤	1,500倍 7日前／3回
--	--------------	-------------------	---	-----------------	------------------

※パダン及びリーフガードは、軟弱な苗及び夏季高温時に対して薬害が発生する恐れがあるので、このような苗には使用を控えて下さい。

野菜類登録: コナガ・ヨトウムシ・アオムシ オオタバコガ・ハイマダラノメイガ	チューンアップ 顆粒水和剤	2,000～3,000倍 発生初期(前日まで)／一回 (2,000倍:ヨトウムシ)
--	------------------	---

## ナメクジ類



- ・3月頃から発生が見られ、湿った環境を好む。
- ・葉には這ったあとの粘液(銀色のすじ)と糞が残る。
- ・被害は下葉から発生し、大きく食害する。

薬剤名	使用方法	収穫前日数	使用回数
リーフガード顆粒水和剤	1,500倍 散布	収穫7日前	3回
パダンSG水溶剤	1,500倍 散布	収穫14日前	4回
ナメクリーン3	1～3kg/10a 株元散布	収穫14日前	2回
スラゴ※	1～5g/m <sup>2</sup> 加害を受けた場所又は株元に配置	発生時	一回

※ナメクジ類、カタツムリ類、アフリカマイマイ、ヒメリンゴマイマイが加害する農作物等に登録

2月7日発売開始！

適用拡大情報☆

2017年12月25日登録拡大！

## トランスフォームフロアブル

- ・アブラムシ類
- ・2,000倍
- ・新規系統薬剤！
- ・浸透性、上部への浸透移行性に優れている。
- ・耐雨性があり、長期残効あり。
- ・収穫前日まで/3回
- ・100～300L/10a



## マイコシールド

- ・黒腐病
- ・1,000～2,000倍
- ・アグリマイシン-100に含まれている成分。治療効果を有し薬害のリスクも少ない！(総使用回数に注意)
- ・収穫7日前まで/2回
- ・100～300L/10a